

研究結果報告書

研究結果

本研究では、福岡県柳川市のひな祭り行事に用いられる吊るし飾り（「さげもん」と呼ばれる）作りと、中国新疆ウイグル自治区カシュガル（カシュガル）の「ビシュック」作りを事例として、それぞれの伝統技術の習得や伝承が、どんな条件のもとで、どのように行われているのかを調査し、比較研究をおこなった。

その結果、福岡県柳川市のひな祭り行事において欠かせない吊るし飾りである「さげもん」作りの場合は、最近では、かつての家庭内継承を補うべく新しい知識・技術習得の場が新たに生み出されつつあることが明らかになった。例えば、婦人会の女性たちが集まって活動する「手芸サークル」や、地域の「シルバー人材センター」などで組織されている「手芸同好会」、或いは、学校の生徒達の部活動を利用して学校における技術習得の機会が生み出されているのである。それぞれの場で活躍している柳川の女性たちの行動力と実践の集積が、地元の伝統行事とそれに伴う伝統手芸の伝承に大いに役立ち、実際、地元の伝統的手工芸技術を連綿と受け継いでいると考えられる。

一方、ウイグル族の伝統的な手工業の一つである「ビシュック」（揺れ籠）の調査を通して明らかになったことは、この民族の伝統文化は、家庭を基本単位として代々受け継がれ、彼らはこのプロセスを通じて自身の民族の手工芸文化の特質やビシュック文化に関わる育児文化を守り続け、それによって、ビシュック製造業の発展と伝統的手工芸技術を代々継承していることである。

今回の比較研究で明らかになった成果をベースに、今後は、少子高齢化が進む日本では、伝統的手工芸技術の継承過程を女性たちの生活のなかに埋め込まれる人、モノや道具、コトとの関係性を認識しつつ、また、都市化が急速に進むカシュガルでは、近代化された機械の挑戦を受けながらも伝統的手工芸がどのように維持・生存しているかをテーマにした研究を追求したいと考える。

研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等)

題目：「伝統的手工芸技術の伝承について―カシュガルのビシュックを事例に―」

発表者：アナトラ・グリジャナティ

会議名：カシュガル地域文化研究

日時：2013年7月13-14日

場所：新疆大学(新疆ウルムチ市)

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等)

題目：伝統的手工芸技術の継承過程について―ウイグルのビシュックを事例に―

著者：アナトラ・グリジャナティ

掲載誌：九州大学大学院人間環境学研究院 国際教育文化研究会編
『国際教育文化研究』13号、63-72頁

掲載時期：2013年6月

題目：都市化のカシュガル地域文化へ与えた影響について

著者：アナトラ・グリジャナティ

掲載誌：新疆師範大学紀要、第34巻第5期、85-90頁

掲載時期：2013年9月

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等)